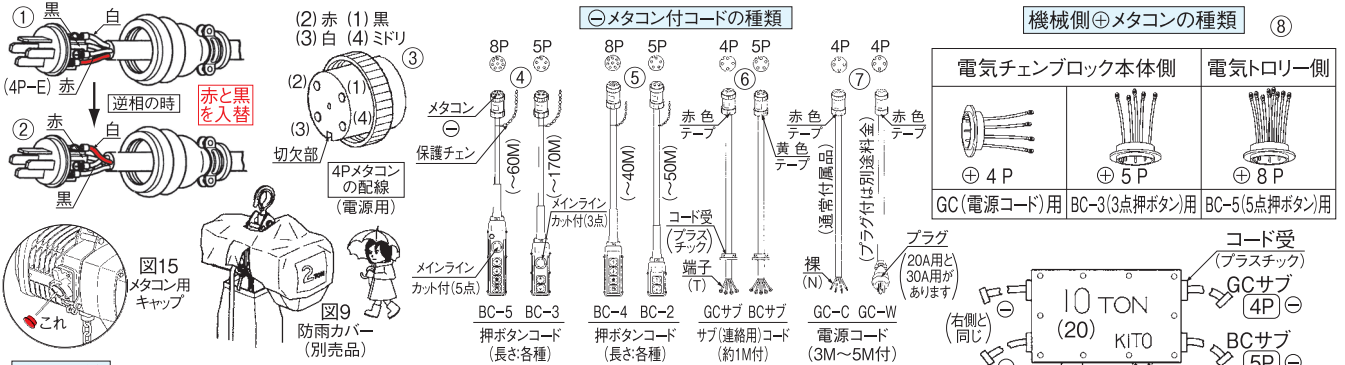


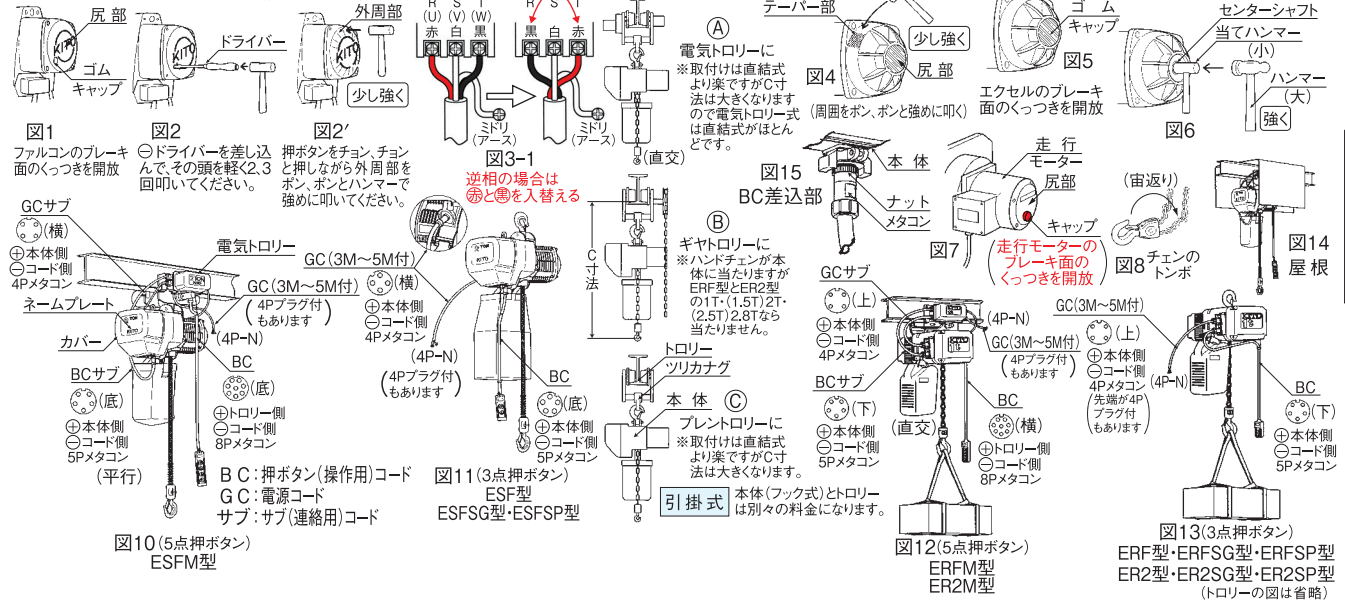
06-6 電気チェンブロックの故障時の対応



故障等 故障等については、主に下記の事項が考えられますので、点検してください。
 それでも不調な場合は、実際に押ボタンを押して現場の状況がお解りの方から、すみませんが当方に電話をおねがいします。至急対処いたします。TEL 03-5674-2930

- 100Vの電源の物(セレクトとファルコン)で、上げも下げも両方共作動しない時。まさか200Vを配線してませんか?
 A 本体に内蔵のヒューズ(セレクトは3本→右下図、ファルコンは1本)切れ、または電源コードの途中か差込プラグ内部で断線しているかも。押ボタンを押しても、何の音もしない時は、ヒューズを取替えるか、コードの断線箇所またはプラグ内部(コードの端子部が切れているか、ビスがゆるんでいる)を点検してください。
 B 湿気でブレーキ面がくっついてしまっているかも。(ファルコンではしばしば起こります)押ボタンを押すと、うる様な音がするが、上げも下げもしない時は、湿気や温度差によってブレーキ面がくっついてしまっている場合があります。モーターの尻部にあるゴムキャップを⊖ドライバーで外し、その穴にドライバーを差し込んで、さらにその頭をハンマーで軽く2、3回叩いてください。(図1、図2)ブレーキの固着が開放されて正常になります。もしキャップが付いていないタイプの場合は押ボタンをチョン、チョンと断続的に押しながら少し強くブレーキの外周部をボン、ボンとハンマーで叩いてください(図2')必ずではありませんがブレーキの固着が開放されることがあります。
- 200Vの電源の物(エクセル)で、上げも下げも両方共作動しない時。まさか400Vを配線してませんか?
 A メインラインカットの配線が押されているかも。
 B ⊕ボタンの上にある赤いボタン(オン・オフスイッチ兼用)が押されていると電源がカットされている状態です。押した原因を取除いたらボタンを右に廻してください。元に戻ります。
 C 電源コードの配線が逆相になっているかも。(逆相防止リレーが内蔵されているので、逆相だと上げも下げもできません。但し電気トロリーは走行作動します)電源コードの⊕と⊖を入替えてください(図3-1)この現象は電源コードの結線後最初の使用時によく起こります。もしこのリレーがないと上下逆に動いてしまい、リミット機能も作用しません。
 D メタルコンセント(略してメタコン)が破損しているかも。(図10、図11、図12、図13)ネジを傷めたり、水が入らない様に本体側のメタコンにはプラスチックのキャップ(図15)が付いてありますがその他にもコードを引張ったり、何かに引掛けたり、ぶつけたりすると根元にあるメタコンが破損します。しっかりと結合やネジ締めがされているか、メタコン自体の破損はないか、コードの断線はないかも点検してください。
 E 電源コードの接続不良かも。(単相またはブレーカーが作動して分電盤のスイッチが落ちている)単相防止リレーが内蔵されていますので、単相の場合は全く始動しません。もう一度分電盤の接続部の3本線を1本ずつ引張るなどして点検してください。念のためブレーカーが落ちていたり、ヒューズが切れていたりしないかも点検してください。
 F **ブレーキ面がくっついてしまっているかも。(湿気や温度差によってブレーキ面がくっついてしまう事がしばしばあります)**押ボタンをチョン、チョンと断続的に押しながらブレーキの外周部(テーパー部)をハンマーで少し強く全周にわたってボン、ボンと叩いてください(図4)もしそれでも開放されない時には、モーター尻部の黒いゴムキャップを外し、センターシャフトに"当てハンマー"をしてから、それを大きめのハンマーでしっかり2、3回叩いてください(図5、図6)それでもダメな場合は本体入替です。
- 上げまたは下げのどちらか一方しか作動しない時
 A 押ボタンコードが途中で断線、または押ボタンコードのメタコンが破損しているかも。その他にロードチェンをななめ引きしていないかも点検してください(特に巻上時)
- 電気トロリーだけが走行しない時(湿気で走行モーターのブレーキ面がくっついてしまう事がしばしばあります)
 A ①-⑧にある100Vのファルコンと同じ状態ですので、モーター尻部のキャップ(ゴムキャップかボルト)を外し、ドライバーを差し込んで、その頭をハンマーで軽く2、3回叩いてください(図7、図2)但し一方向しか走行しない場合は原因が異なり、押ボタンコードやBCサブコードの断線が考えられますので電話をください。
- 上げ下げの動きがスムーズでない時
 A ダブル型(チェンが2本掛)の物は、図8の様に下フックが2本のロードチェンの間をくぐってトンボ(宙返り)している事がよくあります。その場合はトンボ(宙返り)を直して(チェンの駒が上から下まで一直線に通る様にして)から使用してください。もしそのままだと巻上時に下フックが上へ行くほど断続的に停止と運転をくり返して、ロードチェンやリミットスイッチやリミットレバーを傷めてしまいます。念のためですが、オーバーロードや電源コードが細い物でないかも調べてください。
 B ED型・SF型・ERF型・ER2型を長時間連続で使ったり、巻上げ時にはいっ上まで突き上げたままフリクションクラッチを5秒以上作動させると、本体内部の油温が上がりますのでブレーキの効きが悪くなります。
- 押ボタンを放したり、押さなくても荷が下ってしまう時には、下記を点検します。
 A 複数台で同時に使用している場合で、荷重の不均衡によるオーバーロード
 B ブレーキ面の水分付着によるすべり
 C 本体内部のシャフト(ピニオン軸)折れ
 D 押ボタンの中に水が入ってしまっていて通電状態
 E 押ボタンコードのつづれにより、中のコード同士が接触
 F 押ボタン内部のビスの脱落で、他のコードに接触
 G メカニカルブレーキのツメジクのネジのゆるみ

お願い 電気チェンブロックは屋外でも使用できますが、雨ざらしにすると本体内部に水が入る事が有り、接触器(マグネット)を傷めたり、絶縁不良を起します。できれば防雨カバー(別売品)をかぶせるか、退避場所(屋根)を設けて、直接雨水等が掛からない様にしてください(図9、図14)



注意
 電源コードの長さ
 ~10M 297
 ~20M 297
 ~30M 297
 ~40M 297
 ~50M 297